

羅臼岳

羅臼岳（1,661 メートル）は知床半島の最高峰で、半島の中心部を貫く知床連山の一部です。

山に育つ主要な植物はハイマツとトドマツで、日本の他の地域よりも低い標高（1,000 メートル）に生育しています。

山には 2 つの登山道があり、斜里町と羅臼町が登山口です。7 月初旬から 9 月半ばまで開通しています。

山頂からは半島を見渡すことができ、晴れた日にはロシアと日本の間に伸びる千島列島や国後島まで眺めることができます。